

## ～県南の未来を見据え、社会を創造する人づくり～

今年度も県南教育事務所では、県教育委員会の経営計画に基づき、「岩手で、世界で活躍する人材の育成」「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」「共に学び、共に育つ教育（特別支援教育）」を重点として、「知・徳・体」を総合的に兼ね備えた、社会を創造する能力を育てる「人間形成」を目標に取り組んで参ります。今号では、この5つの重点の指標と取組の具体について紹介します。

### 「岩手で、世界で活躍する人材」の育成に関わって

<目標> 「いわての復興教育」及びキャリア教育等の推進により、社会の変化に対応し、岩手の産業や地域を支える人材や、世界で活躍する人材を育成する。	小学校	中学校
	R5目標値	R5目標値
◇将来の夢や目標をもっている児童生徒の割合 【全国学調児童生徒質問紙（肯定回答）】	83.0%	73.8%
◇自分の住む地域には、良いところがあると思っている児童生徒の割合 【全国学調児童生徒質問紙（積極肯定回答）】	75.0%	55.0%

- ・復興教育研修会
- ・実践的キャリア教育研修会

☞「いわての復興教育」の計画的な推進、学校安全に対する意識を高めるための各校の取組の支援を行います。  
☞「いわてのキャリア教育指針（改訂版）」の趣旨を理解し、特別活動を要とした教育活動全体で、連続性のあるキャリア教育を推進させるための取組を支援します。

### 「確かな学力」の育成に関わって

<目標> 各学校の組織的取組を土台として、日々の授業や諸調査から明らかになった児童生徒の「つまずき」に着目し、「主体的・対話的で深い学び」を視点とした授業改善に生かすことを通して、児童生徒一人ひとりの資質・能力を育成する。	小学校	中学校
	R5目標値	R5目標値
◇授業で、自分の考えを深めたり広げたりしている児童生徒の割合 【全国学調児童生徒質問紙（積極肯定回答）】	41.4%	40.6%
◇学校の授業がよくわかる児童生徒の割合 【県学調児童生徒質問紙（積極肯定回答）】	50.0%	35.0%

- ・指導主事派遣事業
- ・指導教諭活用事業  
「授業力アップ講座」
- ・授業力ブラッシュアップ研修会
- ・小・中教育課程協議会
- ・小学校低学年教育研修会
- ・小中をつなぐ外国語教育推進研修会
- ・臨時的任用教員研修会…等

☞これからの社会で活躍するために必要な資質・能力の育成に向けて各校への訪問事業や研修会等をとおして支援します。  
☞「確かな学力育成プロジェクト」の推進に向けて、「確かな学力育成プラン」をもとにした学校の組織的対応を支援します。  
☞「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向け、ICTを効果的に活用することによる学習活動の一層の充実が図られるよう支援します。

## 「豊かな心」の育成に関わって

<目標> 生徒指導や道徳教育等の充実により、児童生徒一人ひとりの豊かな情操や自己肯定感の育成及び良好な人間関係を構築できる協調性を育成する。	小学校	中学校
	R5目標値	R5目標値
◇人が困っているときは、進んで助けようと思う児童生徒の割合 【県学調児童生徒質問紙（積極肯定回答）】	70.0%	68.0%
◇いじめはいけないと思う児童生徒の割合 【全国学調児童生徒質問紙（積極肯定回答）】	87.2%	87.0%
◇先生やまわりの人は、あなたのよいところを認めてくれていると思う児童生徒の割合【県学調児童生徒質問紙（積極肯定回答）】	43.0%	35.0%

- ・生徒指導研修会
- ・中学校・高等学校  
図書館担当者研修会

☞研修会を通して、「いじめの未然防止・早期発見及び事案対応の在り方」等の組織的対応の充実を支援します。また、SCとSSWの効果的な活用及び関係機関との教育相談体制の整備を進めます。

## 「健やかな体」の育成に関わって

<目標> 児童生徒が自らの体力や健康、安全に関心をもち、よりよい生活習慣の確立を図るとともに、生涯にわたる健康の保持増進につながる資質・能力を育成する。	小学校	中学校	
	R5目標値	R5目標値	
◇運動やスポーツをすることが好きな児童生徒の割合 【全国体力・運動能力調査（肯定回答）】	92.5%	87.0%	
◇「体力・運動能力調査」の総合評価（5段階：A～E）がA・B・C段階の児童生徒の割合【全国体力・運動能力調査】	男	70.0%	76.0%
	女	81.0%	90.0%
◇「定期健康診断」の肥満度が正常の範囲内（-20%～20%）の児童生徒の割合【定期健康診断】	男	82.0%	84.5%
	女	86.0%	87.0%

- ・60プラスプロジェクト
- ・地区別体力向上担当者研修会（小）
- ・体育授業改善研修（中）
- ・養護教諭研修会
- ・養護教諭フォローアップ
- ・体育授業サポート

☞健やかな体の育成の根底にある、よりよい生活の確立に向けて、「運動習慣・食習慣・生活習慣」を一体的に捉えた『60（ロクマル）プラスプロジェクト』の推進を支援します。  
☞適切な部活動の在り方や学校、地域の実態・ニーズに応じた「学校部活動の地域連携」を支援します。

## 「共に学び、共に育つ教育」の推進に関わって

<目標> 「共に学び、共に育つ教育」の理念のもと、支援を必要とする児童生徒一人ひとりに対する教育的ニーズにきめ細かく応える支援体制を整備し、個々のもてる力を伸ばしていく。	小学校	中学校
	R5目標値	R5目標値
◇特別支援教育について理解し、児童生徒の特性に応じた指導上の工夫を行っている学校の割合【全国学調児童生徒質問紙（積極肯定回答）】	41.4%	40.6%

- ・特別支援教育担当ステップアップ研修講座Ⅰ（前期）
- ・特別支援相談事業

☞特別支援教育の計画的で継続的な推進のために、「個別の教育支援計画」の作成とそれに基づく支援の在り方に関する研修を実施します。  
☞幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに対応した支援の在り方についての研修を実施し、教職員の専門性の向上を図ります。